

自由記入欄 (ご自由にお使いください)

- このデザインを作ろうと思ったきっかけですが、伝統を重んじる唐津くんちの曳山ですがポップで今風のデザインで曳山を紹介することで幅広い年齢層の人達に興味を持ってもらえるのではないかと思います。作成しました。
- このトップページには曳山の画像は一枚もなく、メインカラーを黄色にして、赤、黒の三色で構成しています。メインカラーを黄色にした理由ですが、黄色は知性を意味する色で人に喜びを与える色です。黄色は見ているだけで心を弾ませ楽しい気分たさせてくれます。先人の方々の知恵と技術で作れ、唐津くんちに来た人々を喜ばせ楽しませる曳山にピッタリの色だと思います。黄色を選びました。それに加え、赤はエネルギーを表す動きを感じさせアクティブな印象の色です。すさまじいエネルギーで曳山をひく曳子達を表現しています。
- 色以外のデザインの部分で言いますと、円で囲まれたタイトルは太鼓、または太陽(唐津の人達にとって曳山は太陽ともいえると思います。)を表現しています。他にも、曳子装束、笛、鳥居、ちょうちんなど随所に散りばめています。ちょうちんの柄ですが、三ク巴ではなく曳山の数に合わせて、十四巴にしてみました。

構成図

●曳山のシルエットが円に沿って回転します。

●1~14の正方形はポイントを重ねるとオレンジにマウスオーバーして、正方形をクリックすると右図のように同じウィンドウ内で曳山の画像と曳山の詳細が表示されます。
(宵獅子をクリックした場合)

●「曳山巡行コース」もポイントを重ねるとオレンジにマウスオーバーしてクリックすると巡行コースの地図のページに移動します。